



環境意識の高い社員を増やすための 職場への充電スタンド設置ガイド

通勤車両の排気ガス抑制による環境保全を図りたい。
そう考える企業様には職場への電気自動車用充電スタンドの設置をお勧めします。



シスコ社の事例

シスコ社は2011年以来、会社の構内に無料で電気自動車を充電できる充電スタンドを設置して、従業員と訪問者による電気自動車の利用を推進することに力を注いでいます。

シスコ社が会社の構内に初めて充電スタンドを設置したのは2011年のこと。2014年前半までには世界中の拠点全体で120以上の普通充電器が設置されました。2014年には新たに急速充電器を導入し、従業員が利用できる充電器の種類を増やすことを目指しています。シスコ社グローバルエネルギー・サステナビリティ部門責任者、アリ・アフメッド氏は次のように語っています。「弊社の充電サービスを拡大する際に、電気自動車のドライバーに様々な方法を提供することにより、ドライバーがその日の仕事のスケジュールに最も合う形で充電ができ、通勤に十分な充電量が確保されているかどうかという心配を軽減することを重視しました。」

シスコ社では電気自動車用の無料充電器を社員向け福利厚生の一環として提供することにより、社員の愛社精神の強化を図るとともに、環境の持続可能性に関する自社の方針に即した形で人材採用活動を推進しています。

充電器を設置するメリットは？

路上を走る電気自動車の数は月を追うごとに増えており、電気自動車の増加に伴って、充電スタンドを探すドライバーの数も増えてつづけています。

初めて充電器を導入される企業であろうと、これまでの充電施設の拡大を検討されている企業であろうと、社内に電気自動車用充電スタンドがあることは、多くの人に利益をもたらします。

・電気自動車を所有する従業員は、毎日充電できる場所が増えることに喜び、幸せを感じるでしょう。

「幸せな従業員 = より良い従業員」

・入社希望者にとっては、入社を決める新たな決め手となります。

・充電器を導入する。ただこれだけの行動で、会社を「従業員を大切にする、進歩的かつ環境意識の高い会社」として位置付けることができます。

参考① 設置の準備のポイント



電気自動車用充電器の設置に際して、作業に着手する前に考慮すべきポイントがいくつかあります。

会社の施設を評価する

オフィスの敷地は、他の企業との共有になっていますか？
駐車場は、社員各自に決まった駐車スペースを割り当てる方式ですか？また、駐車場には電気自動車用充電器を設置できる共有スペースはありますか？

分電盤の設置場所を確認する

すでに設置されている分電盤と駐車場はどのくらい離れていますか？設置済みの電力供給設備の近くに充電器を設置することで、大抵は必要な設置作業量を減らせます。

設置業者と視察する

地元の設置業者または電気工事請負業者に依頼して、現地を視察した上で可能な設置方法の案と想定される負荷などを提示してもらってください。

運営コストを検討する

電気自動車用充電スタンドの年間の運営費用を概算したうえで、適切な負担方法を検討してください。

利用している電力会社と話す

電気料金を低く抑える秘訣などを教えてください。

参考② 日本における充電器の仕様

さまざまな規模の企業と従業員のニーズに対応できるよう、2タイプの充電器をご用意しております。
(充電時間ならびに充電器の出力は使う電気の種類や充電器の仕様によって異なります。)



普通充電器 (コンセントタイプ)

車載の充電ケーブルを使ってコンセントと電気自動車を接続する、簡単でベーシックな方法です。

- ※ 漏電保護された専用回路としてください。
- ※ 毎日のご使用を考慮し、90~120cmの高さに設置することをおすすめします。

推定充電所要時間

約8時間 (バッテリー残量警告灯点灯した時点から満充電までの目安。充電時間は環境温度により異なります)

定格出力電力 (目安)

3kW

※写真はパナソニック(株)「EV充電用屋外コンセント」です。



急速充電器

高出力の送電が可能で、通常は30分以内に80%の充電が完了します。入居者の複数がすでに電気自動車を所有している、または複数が所有するようになると予想される物件には、お勧めのタイプの充電器です。

推定充電所要時間

約30分 (バッテリー残量警告灯点灯した時点から充電量80%までの目安。充電時間は急速充電器の仕様、環境温度により異なります)

定格出力電力 (目安)

44kW